

令和6年度第1回奈良 DWAT（奈良県災害派遣福祉チーム）研修開催要項

テーマ 「避難所における医療・栄養士チームとの連携を考える」
～命を繋ぐための連携～

1. 趣旨

突然の自然災害等により避難所が開設されると避難者は、ためらい・迷い・葛藤・不安を抱えて避難生活を送ることになります。DWAT チームは、ラウンド等を繰り返し福祉の専門性を活かした相談支援、福祉支援を行い、震災関連死等の二次被害が起こらないように、体調等の少しの変化等をキャッチし、医療・保健・福祉チームに的確な情報を伝えることが重要です。

今回の研修会は、避難所における「災害時感染制御支援チーム (DICT)」と「日本栄養士会災害支援チーム (JDA-DAT)」からご教示を受け、被災者にとって切れ目のない医療・保健・福祉チームの支援について、奈良 DWAT (奈良県災害派遣福祉チーム) がどのような役割を果たすことができるのかを考えることを目的に開催します。

また、ワーク1では、「長野県 DWAT の能登半島地震における福祉避難所立ち上げ支援」・福祉避難所での他職種災害派遣チームとの連携等についての報告を受けます。

2. 日 時 令和6年6月23日 (日) 13:00～17:00

3. 会 場 奈良県社会福祉総合センター5階 BC (近鉄「畝傍御陵前」東出口徒歩3分)
〒634-0061 橿原市大久保町320-11 TEL: 0744-29-0111

4. 主 催 奈良県災害福祉支援ネットワーク (事務局 奈良県、社会福祉法人奈良県社会福祉協議会)

5. 研修内容 12:40 受付開始



13:00 開会・挨拶

13:05 ワーク1 「災害時感染制御支援チームと連携した感染対策を考える」
(90分)

講師 土庫病院 医師 中尾 武 氏

長野県 DWAT 橋本 昌之 氏

ファシリテーター 感染管理認定看護師等

・災害時の DICT 活動

・長野県 DWAT 能登半島地震の福祉避難所立ち上げ支援活動等

・グループワーク等

休 憩

災害時感染制
御支援チーム



14:35

長野県 DWAT
福祉避難所

14:45 ワーク2 「栄養士チームと連携した食生活支援を考える」
(60分)

講師 公益社団法人 奈良県栄養士会 JDA-DAT なら 木島 龍衛 氏

・日本栄養士会災害支援チーム “JDA-DAT” の活動

・フェーズにおける栄養と栄養士会のアセスメントシート

・医療・保健・福祉における共通言語「CSCAHHH」

日本栄養士会 15:45 (45分) グループワーク (事例から連携を考える。*CSCAHHH を通して)

災害支援チーム 16:30 (30分) 発表・総評

17:00 アナウンス・閉会



6. 参加対象 奈良県災害派遣福祉チーム員 (奈良 DWAT 員)
災害医療・保健・福祉チーム員等

7. 参加者準備物 動きやすい服装

8. 申込〆切 令和6年6月20日 (木)

9. その他 要項・申込書は、奈良県社会福祉協議会ホームページにも掲載しています。

<https://nara-shakyo.jp>

<申込・問合せ先> 〒634-0061 橿原市大久保町320-11
社会福祉法人 奈良県社会福祉協議会
総務企画課 (増井・石川)

TEL: 0744-29-0100 (代) FAX: 0744-29-0101

E-mail: naradwat@nara-shakyo.jp

